

科目名	臨地実習Ⅳ(臨床栄養)					開講 キャンパス	神 埼
担当者	梅 木 陽 子・三 隅 幸 子・熊 川 景 子						
開講年次	3	開講期	後期	単位数	1	必修・選択	選 択
授業の概要 及びねらい	この実習は、臨地実習Ⅱ（臨床栄養学）に引き続いて学外にて行う臨地実習である。病院等の医療提供施設を利用するひとの健康・栄養上の諸問題を知り、それらに携わる管理栄養士の指導を受けてその職務を体験する。管理栄養士として具備すべき専門知識・技術の修得と現場での応用により、適切な臨床栄養管理業務の実践を体験できるようサポートを行う。						
授 業 の 到 達 目 標	1) より高度で具体的な目標を持って実習に取り組み、5枚以上のレポートにまとめることができる。 2) 現場の管理栄養士に交じり、自分で予測・判断しながら活動することができる。 3) 医療現場における臨床栄養管理業務を詳細に説明できる。 4) 患者や入所者の栄養状態の評価ができる。 5) POSによる栄養指導記録をほぼひとりで作成できる。 6) 栄養管理計画書をほぼひとりで作成できる。 7) 実際の症例を元に栄養補給法の提案ができ、投与量を算定できる。 8) 食事・栄養管理に関わる臨床検査データを読み取り、議論することができる。 9) チーム医療における関係各専門職および管理栄養士の役割を詳細に説明できる。 10) 実習で体験したことを元に自分の管理栄養士としての課題を浮き彫りにし、今後のあるべき姿について指導教員と議論することができる。						
学 習 方 法	学外実習						
テキスト及 び参考書等	実習ノート						
評価基準・方法	到 達 目 標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験							
小テスト等							
宿題・授業外レポート	○	○	○	○			25
授業態度	○	○	○	○			75
受講者の発表							
授業への参加度							
その他							
合 計							100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	単位は1週間の学外実習で修得できる。						
第 2 週	(事前に行うこと)						
第 3 週	オリエンテーション						
第 4 週	事前学習						
第 5 週	実習の課題検討						
第 6 週	実習先訪問、事前挨拶						
第 7 週	(実習期間に行うこと)						
第 8 週	給食を通した栄養管理について						
第 9 週	臨床栄養管理について						
第 10 週	・栄養ケアマネジメントについて						
第 11 週	・栄養教育、病棟訪問等の実際について						
第 12 週	・チーム医療における管理栄養士の役割について						
第 13 週	(実習後に行うこと)						
第 14 週	実習ノート、実習報告書提出						
第 15 週	実習報告会（反省会）						
第 16 週							
備 考	臨地実習Ⅳは次の項目を充足していなければ履修できません。 ① GPA 値が1.5以上、かつ3年前開校7年までに開講される科目の修得単位数が75単位以上であること。 ② 臨床栄養学概論、食事療法論を修得し、栄養総合演習Ⅰを履修していること。 関連科目の復習と実習課題の事前学習を充分に行って実習に臨むこと。また、実習後は学んだことや体験したことを振り返り、ノート、資料の整理を速やかに行うこと。						